

嘉瀬公民館だより Kase 11

2021
(令和3年)



月号

発行／佐賀市立嘉瀬公民館

嘉瀬校区の人口 (9月末現在)

| | | | | | |
|-----|-------|----|---|-------|---|
| 世帯数 | 2,133 | 世帯 | 男 | 2,257 | 人 |
| 人口 | 4,915 | 人 | 女 | 2,658 | 人 |

〒840-0861 佐賀市嘉瀬町中原1690番地
TEL・FAX／0952-26-5208
E-mail／kkase@city.saga.lg.jp

嘉瀬公民館主催講座 参加者募集

ことぶき大学

ことぶき大楽寄席～笑う門には福来る

「笑いと健康、そして安全」をテーマにした全6回の講座最終回は、江戸時代から伝承される日本の伝統話芸「落語」。本格的な落語を披露していただきます。女性も登場します。お楽しみに！

日 時 12月11日(土) 10:00～11:30

場 所 嘉瀬公民館 大会議室

講 師 佐賀大学落語研究会OB

対 象 嘉瀬校区在住の60歳以上の方

定 員 25人

参加費 無料



みどりを楽しむ教室

門松風寄せ植えづくり

自分の好きな花苗やグリーンを選び、お正月に向けた寄せ植えを作ります。毎年大好評の先生から草花の育て方のポイントも聴きます。親子やご夫婦での参加も歓迎！

日 時 12月25日(土) 9:30～11:30

場 所 嘉瀬公民館 大会議室

講 師 中川達也さん(みどりのカウンセラー)

対 象 嘉瀬校区在住の方どなたでも

定 員 25人

参加費 1,000円(寄せ植え材料代)



※小学3年生以下は保護者同伴で
お願いします。

みそ作り講座

日 時 12月15日(水)、1月19日(水)

2月16日(水)

いずれも13:30～17:00

場 所 嘉瀬公民館 藍染未来工房

講 師 ふるさと先生嘉瀬会

対 象 どなたでも

定 員 各日5人

参加費 材料代 麹1kg当たり約800円

申込期限 各開催日の4週間前

- ・麹5kg単位でお申し込みください。
- ・エプロン、三角巾、マスク、みそを入れる容器を持参してください。
- ・みそ作り講座は、参加者全員で協力して作業を行っていただきます。

申し込み・問い合わせ 嘉瀬公民館 TEL/FAX 0952-26-5208 (8:30～17:00 土日祝除く)

嘉瀬公民館からお知らせとお願ひ

- ・使用時間とは、入室から退室までの時間です。使用申請の際は、準備と片付けの時間も含め申請してください。
- ・講座の申し込み、公民館の利用の仕方等、お気軽にお問い合わせください。

『つながるさがし』は、まちづくり協議会の活動、校区の行事予定、公民館講座など、生活に役立つ便利で楽しい情報を掲載しています。パソコンやスマートフォンで見ることができます。



主催・共催事業 報告

藍染め体験

嘉瀬公民館の藍染工房で9月4日(土)、嘉瀬小の6年生(43人)が藍の生葉染めを体験しました。指導するのは、嘉瀬町で長年活動する『藍・愛をつむぐ会』のみなさん。この催しは毎年6年生とその保護者を対象に行われてきましたが、昨年度に続き今回も児童のみの参加となりました。



藍・愛をつむぐ会のみなさんが、工房に隣接する畑で刈り取った藍の葉をミキサーで粉碎し、水を加えて液を作りました。6年生は、輪ゴムで縛ったりボタンやビー玉をくるんだりした絹のハンカチを浸す作業を、液を替えながら数回繰り返しました。ハンカチが緑色からだんだんと藍色に変わっていくのを見て、子どもたちは驚いた様子でした。縛った部分は染まらないため一人ひとり違う模様の作品ができあがり、お互いの作品を見比べながら笑顔を見せしていました。



嘉瀬小学校の前身は青藍高等小学校といい、校内あちこちに『青藍』の文字が掲げられています。校名の由来となる漢文を語る子も少なくありません。とはいえ、現代の子どもは藍の栽培風景はもちろん藍染めを目にする機会もないため、子どもたちのためにと奮起した町内有志のみなさんが平成14年に嘉瀬町で藍の栽培を始めました。以後毎年嘉瀬小の6年生は藍について学び、藍染めを体験しています。



みそ作り講座

嘉瀬産大豆を使ったみそ作り講座が、今年も9月2日(水)から始まりました。

前日から水に浸けた大豆を茹で、人肌程度に冷ます。漬した大豆と塩切麹を混ぜ合わせ、大豆の茹で汁で硬さを調整すればできあがり。3ヶ月ほど寝かせると美味しく食べられるようになります。

ほぼ毎年参加する山本美智子さん(元町)は、「みそは毎日の食事に欠かせないのであつという間になくなる。県外のきょうだいに送ったりするのでたくさん作りたい」と、手際よく作業を進めていました。

指導するふるさと先生嘉瀬会のみなさんは、公民館で指導者講習を受講したボランティア。代表の森永美智子さん(元町)は、「公民館で作ったみそを、家を離れた子どもや孫に送る人も多い。みそを味わうことで、今は遠くに住む子どもたちがふるさとに思いを寄せてくれることを願っている。まだまだがんばりたい」と笑顔で話しました。

ことぶき大学

歯と口の健康の話

第3回は扇町にある高森歯科医院院長の松本亜矢子さんと歯科衛生士の陣内美穂子さんを講師に招き、8月31日(火)に開催しました。

口を健やかに保つポイントは「正しい歯磨き」と「噛める口作り」。歯周病は糖尿病や心筋梗塞の原因にもなるので、歯ブラシ選びを慎重に行いしっかりと歯を磨いてほしいとのことでした。

松本先生は「現在日本では約800万人が総入れ歯を使用しているものの、入れ歯が合っていない人が多い。入れ歯の人こそ定期的に歯科検診を受けたほうがいい」と話し、口からご飯を食べることの重要さを訴えられました。(参加者15人)



太極拳入門

第4回9月28日(火)の講師は吉永美紀さん。全国大会での入賞歴を持つ太極拳の指導者です。

初めに中国式の挨拶と太極拳の歴史について話をされました。古来より中国では身辺警護のため多くの武術が発展、分化したが太極拳もそのひとつ。日本へは、1972年日中邦交正常化以降に持ち込まれたといいます。

たっぷり時間をかけて準備体操を行ったあと、太極拳の基本の動きを練習。ゆったりとした動作でみなさんとてもリラックスされているようでした。吉永先生は「体の調子が良くなると心も元気になる」と、自分に合った運動を続けることをすすめられました。(参加者23人)



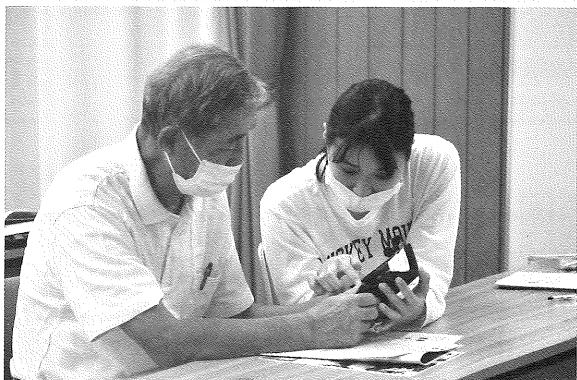
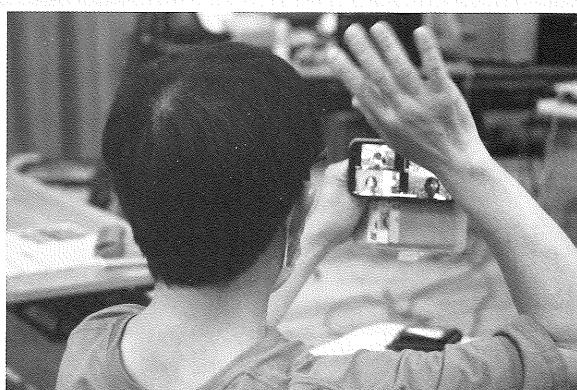
オンライン会議システム講習会

インターネットを利用した会議システムの操作講習会を9月10日(金)、嘉瀬公民館で開催しました。さまざまなアプリケーションがありますが、今回は簡便で利用者が多いZoom(ズーム)を取り上げました。

講師は特定非営利活動法人佐賀県CSO推進機構理事の秋山翔太郎さんです。オンライン会議の活用法などの話を聴いたあと、参加者のみなさんはさっそく自分のスマートフォンにアプリをダウンロード。自宅から参加する3人も加わり、オンライン会議に参加しました。秋山さんの説明を受けながら、メッセージを送ったり挙手したりとひと通りの操作を練習しました。

主催した「明日の嘉瀬町を創る会」代表の藤井英貴さんは、参加者の楽しむ様子に安堵の表情を見せ、「次回は会議の主催者になるなど、一段階上の内容の講習会ができれば。オンラインを活用しながら、地域活動を停滞させない方法を模索していきたい」と意気込みを語りました。

(参加者17人)



嘉瀬ん人

御厨 清さん

嘉瀬町の農家の方の話を聴きたいと農業関係の方に相談したところ、真っ先に名前があがつたのが御厨さんです。米作りが丁寧で上手と評判だそう。快くインタビューに応じていただきました。



「国道444号線より南の田んぼで米作りをしています。農業を辞めた人や高齢になった人の田んぼを預かつたりして、今は6町になってしまった」と苦笑い。コンバインなどの機械はほとんど自前で、人を雇うことなく夫婦2人で農業に励んでいるそう。「嫁いだ3人の娘が、種まきなどの忙しいとき

みくりやきよし 新町。
米、麦、大豆を栽培する専業農家。

は夫婦で手伝いに来ますよ」と話し、笑みがこぼれました。

米は夢しづくとさがびよりを栽培。数年前は台風による塩害でほとんど収穫できなかつたといい、9月のこの日も長雨と台風を気にされていました。農業のおもしろみは「作って収穫すること」。毎日田んぼを廻り、水路の堰板を確認したり作物の色を見て消毒や施肥を決めたり、「手を入れていいものを作るのが大事」。



主にビールの原料になる大麦は近年需要が減つてしまい、JAなどから小麦への転換をすすめられているといいます。御厨さんも昨年から小麦の作付けを始めたそうで、「佐賀産の小麦で作ったパンも食べてほしい」。

嘉瀬町の農家では40代以下の後継者がほとんどいないと、農業の先行きを心配されていました。御厨さん自身も後継ぎはありませんが、「80歳まで働きたい」と話す眼差しには、農家の誇りと自信を感じられました。

佐賀市表彰を受賞 鈴木茂和さん

地域活動における顕著な功績が認められ、鈴木茂和さん(新町)が令和3年度佐賀市表彰を受賞しました。

平成17年から新町自治会長を8年間務めたほか、嘉瀬まちづくり協議会では設立準備段階からリーダーシップを発揮し、平成25年の発足から現在まで会長として住みよいまちづくりのため尽力されました。

鈴木さんコメント:

地域のみなさんが一
体となってまちづく
り事業に取り組んだ
成果を評価していただ
いたものと思い、
自治会をはじめ各種
団体の皆様方に心よ
りお礼申し上げま
す。



社会福祉協議会 まちづくり協議会 福祉・健康部会

かせがんばプロジェクト始まる

ウォーキングに参加するとポイントがもらえる、健康づくりのためのイベントが9月から始まりました。たまたまポイントは数に応じて景品と交換できます。

9月から参加するようになったという堤貴美子さん(嘉瀬津)は、「最近はコロナで家に閉じこもりがちだった。ここに来るとみんなとおしゃべりもできて運動にもなるし楽しい」と話しました。

毎週木曜、午前9時に森林公園北駐車場近くの休憩所に集合。参加は無料で、事前の申し込みは不要。



行事予定

- 小中学校終業式 12月24日(金)
- 小中学校始業式 1月11日(火)

- ふるさと嘉瀬感謝まつり 1月23日(日)
- 嘉瀬小振替休日 1月24日(月)

この冊子は、1部あたり12.96円で作成しています。ただし人件費は含まれていません。リサイクル適性(A) この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。